

報告事項メ

企画展「フィレンツェピッティ宮近代美術館コレクション トスカーナと近代
絵画」展の開催について

企画展「フィレンツェピッティ宮近代美術館コレクション トスカーナと近代絵画」展
の開催について、別紙のとおり報告します。

平成26年3月21日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

企画展「フィレンツェ ピッティ宮近代美術館コレクション トスカーナと近代絵画」の開催について

平成26年3月21日

博 物 館

1 概 要

ルネサンスの都として知られるイタリア、トスカーナ州の州都フィレンツェ。16世紀以来、メディチ家をはじめとする歴代の君主が住居としてきたのがピッティ宮です。現在、その広大な建物と敷地の中には、ルネサンス絵画で有名なパラティーナ美術館などいくつもの美術館、博物館が設置されていますが、今回の展覧会は、ピッティ宮の3階に位置し、主にフィレンツェを中心としたトスカーナにおける18世紀から20世紀までの美術を収蔵している近代美術館(Galleria d'Arte Moderna)のコレクションを紹介するものです。

<展示内容>

ピッティ宮近代美術館のコレクションの特徴は、「イタリアの印象派」とも呼ばれる「マッキアイオーリ(斑点派)」の充実した作品群です。1950年代半ば、イタリア統一運動を背景に、フィレンツェの若い芸術家たちが新しい時代精神を表すのにふさわしい絵画をつくるため、自然の生き生きとした光を色斑によって表現するこの技法を発明しました。陽光とトスカーナの素朴な暮らしや風景が描かれた作品からは、彼らのリアリティへの希求と瑞々しい感性がうかがわれます。

展示については、19世紀のロマン主義による物語画や肖像画、当時のフィレンツェの景観を描いた絵画にはじまり、マッキアイオーリとその影響を受けたトスカーナの多様な表現を紹介、さらにデ・キリコやカッラなど20世紀を代表するイタリアの作家による秀作たちを展覧することで、イタリア近代美術史をより深く理解できる構成となっています。

- 2 会 期 平成26年4月15日(火)～5月27日(火) ※会期中休館日なし
- 3 会 場 鳥取県立博物館 2階 第1・2特別展示室
- 4 観 覧 料 一般800円(前売り、団体600円)
- 5 主 催 鳥取県立博物館
- 6 後 援 イタリア外務省、イタリア大使館、イタリア文化会館
- 7 協 力 アルテリア、日本通運、アリタリアーイタリア航空、日本貨物航空
- 8 企画協力 アートプランニング レイ
- 9 協 賛 株式会社日本通運、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社
- 10 関連事業

■特別講演会「ピッティ宮近代美術館とトスカーナの近代絵画」

講師：金原由紀子氏(本展カタログ責任編集者・尚美学園大学准教授)

日時：平成26年4月26日(土)午後2時～4時

会場：県立博物館講堂、対象：高校生以上・一般

■担当学芸員によるギャラリートーク

日時：平成26年4月19日(土)午後2時～3時、5月17日(土)午後2時～3時

会場：県立博物館 企画展会場、対象：高校生以上・一般

■アートシアター ベルナルド・ベルトルッチ監督作品「1900年」

日時：平成26年5月10日(土)午後1時10分～6時50分

会場：県立博物館 講堂、対象：大学生以上・一般

■ワークショップ「カフェ・ミケランジェロの夕べ」

日時：平成26年5月24日(土)午後3時～9時

会場：鳥取市内、対象：大学生以上・一般